

編集後記

小林 幹也(担当) 小路地区・クイズ)

私は今回のゼミ活動の代表として地域の方にインタビューをしたり、また冊子制作に関わりました。率直に言って非常に良い経験ができました。この冊子ではだんじりを主に取り上げ、子供から大人まで楽しんでみていただけるかと思えます。今回ご協力いただいた保久良四地区の皆様、大変ありがとうございました。とうございました。

中村 颯(担当) 小路地区・全体編集)

私は副代表としてこの冊子の制作に携わりました。保久良四地区の方々の話を伺う機会を重ねるにつれ、だんじり祭りや地域の関わりについて深く掘り下げて学ぶことができました。この冊子を通して少しでも祭り・地域の協議会の活動について興味関心を持っていただければ幸いです。

川上 真央(担当) 田邊地区・まえがき)

田邊地区について、どんなことをテーマに立てようかと思いい、サイトを巡ってみました。地区の方々にお時間を頂いてお話を伺いました。その中で、皆さんのだんじりへの誇りに感銘を受け、その思いをこの冊子を読んでいただく皆様にも知っていただこうと思に至りました。これからの保久良四地区のだんじり祭りの発展を切に願っております。

三浦 麻由(担当) まちづくり協議会)

この冊子作製を通して、だんじりとまちづくりが密接に関係しており、また地域の人々の交流の大切さも学びました。この地域を良くしようというまちづくり協議会の方々等の思いがすごく感じられ、この地域はとても良い場所だと思いました。この冊子を読んで頂いて保久良四地区の魅力を感じていただければ幸いです。

福島 遥奈(担当) まちづくり協議会)

私は今回の冊子づくりを通して大学周辺の地域のまちづくりについて地域の方々や接しながら学ぶことができました。特にだんじりがまちづくりに大きく関係しているということ、だんじりについても学ぶことができました。この冊子を読んでより多くの人が保久良四地区、だんじりについて興味を持ってもらえたらと思います。

猿木 真吾(担当) 北畑地区・マップ)

私はこの冊子作製にあたり、大学周辺地域のことに關して調査することやだんじり関係者の方々へのインタビューを行いました。そういった様々な貴重な体験を通して、より自分が大学生活で何気なく過ごしていた地域について深く知ることができ愛着がわきました。皆様もこの冊子を通して、よりこの地域を知っていただけたらと思います。

北田 健祐(担当) 中野地区・保久良四地区について)

今回、保久良四地区についての冊子を作成にあたり、この地域の歴史や魅力、だんじり祭りが地域内で果たしている役割等多くのことを学ばせいただきました。本冊子を通してこれら地域について読者の皆様に知っていただけるとともに、関心を持っていただく一つのきっかけとなれば幸いです。最後に、本冊子のためにご協力していただいた全ての方にお礼申し上げます。

津田 紘彰(担当) 中野地区・伊勢音頭)

この冊子の編集にあたって、主に中野地区のだんじりの紹介ページを担当しました。編集作業に力を入れたため、読んでいて楽しい内容にすることができたと感じています。この冊子を一人でも多くの方々に手を取っていただき、だんじり祭りの魅力を感じ取っていただけると幸いです。

内村 一仁(担当) 北畑地区・マップ)

今期のゼミで、私は保久良四地区に関する冊子作成に携わり多くの良い経験ができました。まず、インタビューでは、地域の方々に貴重なお話を聞かせていただき、大学周辺地域への愛着が深まりました。この作成を通じてだんじりの興味がより一層深まり、今年の祭りは実際に参加したいと思えます！

角本 恭兵(担当) まちづくり協議会・表紙)

この冊子の制作に当たって、私たちが通っている大学の周辺地域の知らなかったことをたくさん知ることができました。私は、主にまちづくり協議会やだんじりによる地域住民の方々とのつながりについて担当しましたが、だんじりがつなぐ絆や地域全体で地域の発展を進めていく一致協力の大切さなどを知ることができました。この冊子を読めば、あまり知らなかった保久良四地区の良さに気づくことができると思います。一人でも多くの方にこの冊子を読んでいただいて、保久良四地区の魅力に気づいてもらいたいです。

久保 はるか(甲南大学法学部教授)

この冊子は地域の方々や学生との共同作業によって完成しました。本山北町まちづくり協議会の副田様、吉田様に保久良四地区の特徴と概要をお話いただいたうえで、冊子のコンセプト設定の段階から一緒に打ち合わせを行い、内容を詰めていきました。地域の方々からは貴重なお話をいただきました。その全てを掲載することはできなかったのですが、保久良四地区の歴史と「一致協力」の地域性、魅力を伝えることができれば嬉しいです。